令和５年５月１５日

加盟団体各位

静岡県剣道道場連盟
会長　渡邉　典夫

第37回静岡県道場少年剣道大会
要　項

１．主　催　：静岡県剣道道場連盟

２．主　管　：静岡県剣道道場連盟

３．後　援　：(社)静岡県剣道連盟

４．趣　旨　：(財)全日本剣道道場連盟事業の一環として静岡県下の小中学生を対象に剣道の正しい普及および心身の錬磨と相互の親睦をはかり健全な少年の育成を行なう。

５．日　時　：令和5年5月27日(土)　中学生の部・団体戦
令和5年6月10日(土)　小学生の部・団体戦
入館・受付　AM11:30
開始式　　PM　1:00
試合開始　PM　1:15

６．会　場　：**富士市富士川体育館**
富士市木島89-1　TEL:0545-81-2111

７．参加資格　：(1)(財)全日本剣道道場連盟に加入している団体であること。
(2)静岡県剣道道場連盟に加盟している団体の選手であること
(3)少年剣士章(ワッペン)を着用すること。
(4)小学生の部は高学年とする。
但し、ﾁｰﾑ編成時高学年の人数等の関係で低学年を出場させる場合は、4年生以上とし各道場の監督責任の基での参加を認める。
(5)団体戦3名が組めない場合は2名での参加を認める。
※申込みの際、中堅を欠員とする。

８．試合方法　：(1)全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。
(2)主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従って行なう。
※試合者は試合中、面マスク・ｼｰﾙﾄﾞを着用すること。
・マスクは口と鼻を確実に覆うものとする。
・ｼｰﾙﾄﾞは口元を覆うものとし形状の指定はしない。
(3)新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判法に準じて行なう。
(4)中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。
(但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)
(5)試合時間は次の通りとする。
①2分・3本勝負とし時間内に時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。
②勝者数・総本数が同数の時は任意による代表戦によって勝敗を決する。
③代表者戦は1本勝負とし、2分ずつ時間を区切る。延長3回で5分休憩をとり勝敗の決するまで行なう。

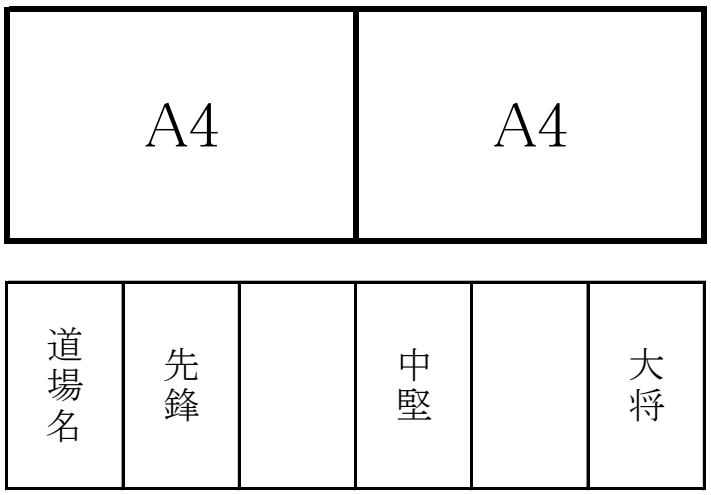
９．　参加費　　：（1）1チーム　8,000円
（2）参加費は大会会場にて当日徴収する。（開催案内参照のこと）

＃．　参加申込み：（1）指定の参加申込書により郵送にて申し込む。（開催案内参照のこと）
（2）締め切り　　中学生の部　令和5年5月15日（月）
小学生の部　令和5年5月29日（月）

＃．　表　　彰　　：（1）上位8位までの表彰を行なう。

＃．　安全対策　：（1）出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。
（2）大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、
それ以外の責任を負いません。
（3）選手は各団体で傷害保険に加入の上、参加して下さい。
※少年剣士会員章（ワッペン）着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

＃．　その他　　：（1）監督の服装は、正装（スーツ）又は稽古着の着用のみ同席を認める。
（2）選手変更は、当日、受付まで可能とします。受付の係員に申し出てください。
（3）選手のゼッケンは、道場名・氏名の明記されたものを着用すること。
但し、全日本剣道道場連盟への登録が中学校名で登録の団体に限り中学校名の
ゼッケンの着用を認める。
（4）紅白のタスキは各自で用意すること。
（5）少年剣士会員章（ワッペン）は右肩に付けて参加のこと。
（6）竹刀の使用は「SSPシール」の貼付されたものを使用すること。
※2017年から全日本道場連盟の主催する大会において「SSPシール」の貼付された
竹刀の使用を義務化されています。静岡県剣道道場連盟においても同様の扱いとする。
（7）選手登録は当日、受付でのオーダー表の提出にて選手登録とする。
※その後の選手変更はいかなる場合に於いても認めない。
（8）オーダー表は参加チームにより作成する。



（注1）A4用紙横向き2枚を貼り合わせて作成する。（※ サイズ：縦210mm×横590mm）

（9）大会当日、体育館内への入館制限は特に設けない。
但し、試合会場への入場は監督1名・選手3名とする。